

何を使う

機器 スマートフォンまたはタブレット

ソフトウェア（アプリ）

Google classroom (iPhone・Android)



それをどう使う（それで何ができる）

- ・授業ごとに、Google classroom 内にグループを作成する。
- ・教員が課題や振り返りシートを配付し、生徒が提出する。
- ・授業の振り返りや課題提出を通して、学習内容を振り返り、授業の理解度等を記録するなど、学習の記録を残すことができる。
- ・コメント機能や採点機能を使うことで、生徒が提出した課題等へのフィードバックができる。また、生徒の授業の理解度等を集計することができる。

ここが変わる、活用メリット【ICT 活用 Before-After】

高校 各教科における課題演習や振り返り

【 Before 】

- 紙資料を使い、課題や振り返りシートを配付、提出、採点及び添削等を行う。



【 After 】 **メリット**

- スマートフォン等の通信端末を活用することで、課題の配付、提出のペーパーレス化が図れる。
- 通信端末の活用により、課題を配付したり、提出したりする時間帯や場所、距離の制限がなくなる（どこにいても、学習に取り組むことができる）
- データの蓄積により、学習状況の積み重ねを見える化できる。

機器 (台数)	スマホ	タブレット	PC	その他		学習 場面	一 斉	個 別	協 働
	○	○	○				○	○	○
	教員、生徒各1台								
授業実施時に必要な環境→				インターネット接続		○	1人1台端末		○
活用が想定 される校種	小	中	高	特	活用が想定される教科・科目等		各教科		
	○	○	○	○	活用が想定される場面		課題演習		